

セラミックスの多孔・複合構造を利用した省エネ・高効率化技術の展開

オーガナイザー： LIXIL 井須 紀文 電気化学工業 石田 積
(財)ファインセラミックスセンター 奥原 芳樹 長岡技術科学大学 高田 雅介
(財)ファインセラミックスセンター 山口 哲央 東北大学 石田 秀輝
(財)ファインセラミックスセンター 松原 秀彰

セッション概要

省エネルギー、エネルギー使用・発生の高効率化などの分野へのセラミックス材料の貢献が大いに期待されます。本セッションでは、セラミックス材料の多孔質構造や複合構造を制御することにより、それらの期待に答える新技術を中心にした発表と議論を深めたいと思います。具体的なテーマとしては、省エネのための断熱材料開発、エンジンや発電のために熱遮蔽・耐食技術、温度・湿度自己調節材料、低環境負荷プロセスなどを想定しています。更には、セラミックスの多孔・複合構造を利用した環境問題や食糧問題などの解決を目指した研究など、できるだけ広範囲な分野からの発表を募集します。

セッションキーワード・トピックス

多孔体、ナノ構造、複合構造、省エネ、断熱、熱

遮蔽、耐食、自律型材料、低環境負荷プロセス

招待・依頼講演者（予定）

岩前 篤（近畿大学）
藤本哲夫（建材試験センター）

発表形式

口頭発表・ポスター発表を募集します。ただし、申込件数により、発表形式の変更をお願いする場合があります。

共催・協賛（予定）

応用物理学会、粉体・粉末冶金協会、日本金属学会

連絡先

okuhara@jfcc.or.jp（連絡者氏名：奥原芳樹）